

特定非営利活動法人 山の自然学クラブ 平成 26 年度 事業計画

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

平成 26 年度の計画は昨年度と同様に 8 項目に渡り、基礎となる山の自然学現地講座・室内講座、集中講座、インタープリテーション、フィールドイベント、自然再生活動、モニタリング、ネパールボランティア、四季の懇談会と、行動力を伴う活動がほとんどで、会の活性化に繋がっていると思いますが、執行部および理事会としてはまだまだ、力不足を感じております。更なる飛躍と活動の幅を広げるために会員の皆さまの強力なお力添えをいただき、活動の幅を広げて行きたいと思っております。以下、今年の活動予定をそれぞれの担当理事より申し上げます。

**山の自然学 現地講座・室内講座**

フィールドや現場を見ながら日本の山の成り立ち、地質、植生について学んだり、室内で講演会を開催したりします。各活動の中で行う現地講座もあります。

日程 2014 年	講座分類	平成 26 年度事業計画
2 月 22 日 (土)	講演会	南アルプスにおける植生復元活動 10 年間の軌跡 講師：鶴飼一博 ※総会記念講演
5 月 (平日)	現地講座	高尾山周辺の植物観察会 講師：亀谷行雄 担当：秦和寿
6 月 21～22 日	現地講座	信州講座「浅間山の高山植物と植生遷移」 案内：下野綾子 担当：池田昌史
7 月 5 日	室内講座	崩れる日本アルプスー大規模地すべりの自然地理学 講師：苅谷愛彦 担当：池田昌史
2 回程度予定	現地講座	三陸南部の地質・地形と化石探索 講師：鎌田耕太郎ほか 海への森をつくろう会と共催 担当：中村華子
9 月	現地講座	対馬の自然観察会 案内：池野芳幸 担当：中村華子
11 月	現地講座	房総・鋸山周辺の観察会 担当：傍島夏生
12 月 20 日(土)	室内講座	会員発表会
日程未定	現地講座	明治神宮の杜を歩く 担当・案内：秦 和寿
日程未定	現地講座	国分寺崖線の自然観察(2) 案内：門司和夫 担当：中村華子

**山の自然学 集中講座**

担当理事：大蔵喜福・室村聡 担当者：高塩賢二

自然学を体系的に学ぶ集中講座を、7 週連続の室内講義と 3 回の現地講座で行っています。日本の山の成り立ち、地質、植生について学び、習得した知識を実践に生かせることの出来る人材を育成することを目的としています。 ※全講座通し受講者には会報を配布し、修了証を発行します

平成 26 年度事業計画 第 17 回集中講座 2014 年 3 月～4 月に実施 場所：東京・飯田橋 他 受講者人数予定：20 名 今回から通し受講と各回ごとの受講を選択可能とした	
◆室内講義 (全 7 回) 山の自然学とは、氷河時代／小泉武栄氏 日本の地質と山の地形／目代邦康氏 日本の山地の雪と氷／紺屋恵子氏 日本の動植物相の起源／池田明彦氏 日本の植生／増澤 直氏	植物の生存と繁殖の戦略／多田多恵子氏 高山植物の分布と山の成り立ち／小泉武栄氏 ◆現地講座 日帰り・全 3 回 あきる野(切欠のカタクリ他)／辻村千尋氏 三頭山のブナと檜原都民の森／増澤 直氏 高尾山の観察会／石井誠治氏

**志賀高原インタープリテーション活動**

担当理事：大森弘一郎 担当者 長谷川 博文

自然はいつでも私達に語りかけています。自然の声を聞こえるように翻訳する自然解説がインタープリター活動です。志賀高原を舞台に夕食後のミニトークや昼間のガイドを行います。

**募集)** インタープリテーション経験者及び体験希望者を募ります。学んだ知識や新しい発見、感動した事などを表現して下さい。テーマ・内容などはお任せします。共に楽しみましょう。

**2014 年活動予定：8 月 1～15 日**

対象) 奥志賀のペンション シャレークリスチャニアに宿泊のお客様ほか

人数) 1 日 2 名 内容) 昼：ガイドウォーク／夕：ミニトーク・プロジェクト有

## さえずり館のフィールドイベント等

担当者 石井 誠治／中村 華子

有楽町にあるさえずり館で、四半期に 1・2 回のネイチャートークを行うことができます。実施については、3 ヶ月に一度発行されるニュースレターにあわせて内容を決定します。日程・内容は発行 2 ヶ月前に届出、調整します（参加費、内容など自由に決めることができます）。実施を希望する方は計画を提出して下さい。内容や日程等を調整して実施できます。

## 自然再生活動部会

担当者 中村 華子

森林は様々な形で私たちに恩恵を与えてくれる緑の社会資本だと考えています。森にも様々な形がありますが、それぞれを大切に作る取り組みを行います。今年度も下記の 2 つを中心に活動を続けていきます。2011 年から宮城県周辺での現地活動・現地講座も始めました。復旧状況に応じて有機物の現地リサイクル・活用、自然を活かした振興、インタープリター活動などに取り組みます。

### (1) 富士山協定林 森林復元活動：富士山の国有林で自然の森づくりを進めています

「人工林荒廃地→天然林」へ戻していく取り組みです。受け入れ団体のさらなる拡大、新しい植林地の検討（管理署と）、地域協議会での調査を行います。下刈り試験地の研究成果をとりまとめ、報告する予定です。また、2012 年から始めた小動物生息調査も継続します。

2014 年	平成 26 年度事業計画	
2 月～3 月	・受け入れ先企業等との日程調整なども	部会メンバーによる活動内容の検討 ホームページの更新・改定作業など
4 月～5 月	現地打合せ・作業 ・7 月植樹の箇所検討・準備、観察会ルート の検討など	ブナ・ミズナラ 2013 年採取堅果の播種 昨年の播種箇所のメンテナンスも行う
5 月中旬	＜山の自然学現地講座・春の植樹＞ ・山取苗等を補植 ・自然観察会 インプリ活動	一般ボランティア、セラニーズジャパン株式会社 社員ボランティア、損保協会からのボランティア を募集
6/14-15 ころ	協定林現地および周辺天然林での作業 ・マメザクラの種採り	十里木～天照教林道付近 下刈り試験地の調査も検討
7 月 20-21 日	＜山の自然学現地講座・夏の植樹＞ ・山取苗を採取し、補植 ・自然観察会 インプリ活動	三井住友銀行ボランティアスタッフ Yui の活動・ 自然観察会 50 名程度受け入れ予定
8 月	＜夏の下刈り、密度調整作業・1＞ ・ススキ・低木下刈り、ツル切り作業	一般ボランティア、セラニーズジャパン株式会社 社員、損保協会からボランティアを募集
9 月ころ	＜夏の下刈り、密度調整作業・2＞ ・ススキ・低木下刈り、ツル切り作業	一般ボランティア、セラニーズジャパン株式会社 社員、損保協会からボランティアを募集
10/4-5 予定	＜秋の種子採取活動・1＞ ・種子採取（カエデ属・ほか）	採取対象樹種・農大都合に合わせ調整中
10/18-19	＜秋の種子採取活動・2＞ ・種子採取（堅果類、果実系種子）	協力：東京農業大学治山・緑化学研究室／数名 参加予定
11 月	・成果とりまとめ、次年度計画策定	協定活動の評価について検討する

### (2) 御宿協定林 里山保全活動：森林の手入れなどを通じて里地・里山の保全をお手伝いします

「里地里山」を保全していく取り組みです。典型的な谷戸地形と伝統的な農法の水田が残る地域です。20 年以上放置された造成地跡、斜面（人工林、二次林、自然林）、水田跡、湿地周辺の山林が主な対象地です。イノシシの水田への被害が深刻なため、食害対策を兼ねた刈払い作業を中心に活動します。

### (3) 北上・三陸の活動：地域の自然を掘り下げ、再生・保全に取り組みます

「東日本大震災の被災地」の自然と暮らしている人々に寄与することを目的とします。

#### ・三陸現地講座の連続実施

地域の自然を掘り下げ、理解を進める講座を行います。地元の団体・地域の方との協働、共催を増やすことを目指します。旅行会社主催のツアーも企画する予定です。

#### ・石巻市十三浜での有機資材の有効利用などの活動

十三浜地区で、周辺の山林から生産される木材等の活用を図ります。2012 年からは日本工学院八王子専門学校との協働で、スギ材の有効活用の取り組みを始めました。

#### ・自然再生活動／三陸

気仙沼の海岸林再生のお手伝いを始めました。地域性種苗生産などに協力していきます。

## **高山植生の長期モニタリング**

担当者 下野 綾子

木曽駒ヶ岳で高山植生の長期モニタリングを行っています。ここでいう長期モニタリングとは、自然の定期健診です。できるだけ長く同じ方法で記録することで、自然の変化を知り、悪い兆候があれば早めにとらえることを目的としています。24年度の調査では、独立行政法人国立環境研究所の委託研究費を受けました。

**2014年活動予定**：8月（日程未定） 現地植生調査

作ったリストをもとに同じ場所で同じ方法で植生調査をし、温度データを回収します

## **ネパール藪椿普及活動**

担当者 長谷川 博文

ヒマラヤに抱かれた自然環境で、違う民族の、違う生活様式での彼等の暮らし振りを見ながら、生活向上への寄与を目的としたボランティア活動です。

**2014年活動予定**：3月27日・4月10日にネパールでの活動を予定しています。

## **四季の行事と懇談会**

担当者 吉川 正幸（ほか）

季節を感じ、会員相互の交流を深める行事として、四季の行事と懇談会などを実施します。

日程 2014年	平成26年度事業計画
2月22日（土）	総会 山の自然学クラブ懇談会
3月29日（土）	お花見会：井の頭公園西苑にて 食べ物、飲み物は各自持参
5月中旬予定	安曇野に雪形を見に行く・1泊2日 担当：池田昌史・権藤司
11月	鎌倉周辺の紅葉散策

以 上